



2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月10日

上場会社名 I-PEX株式会社 上場取引所 東
コード番号 6640 URL https://corp.i-pex.com
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 土山 隆治
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務統括部長 (氏名) 嶋崎 岳志 TEL 075-611-7155
四半期報告書提出予定日 2024年5月13日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	14,668	12.5	422	-	874	-	313	-
2023年12月期第1四半期	13,041	△11.8	△1,028	-	△995	-	△1,040	-

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 1,552百万円 (-%) 2023年12月期第1四半期 △640百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	16.92	-
2023年12月期第1四半期	△56.11	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	93,920	59,569	63.3
2023年12月期	91,603	58,387	63.6

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 59,467百万円 2023年12月期 58,285百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	-	20.00	-	20.00	40.00
2024年12月期	-	-	-	-	-
2024年12月期（予想）	-	20.00	-	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	30,000	8.3	800	-	1,200	-	500	-	26.95
通期	63,000	6.8	3,490	-	3,830	-	2,560	-	138.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期 1 Q	18,722,800株	2023年12月期	18,722,800株
② 期末自己株式数	2024年12月期 1 Q	172,194株	2023年12月期	172,194株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期 1 Q	18,550,606株	2023年12月期 1 Q	18,550,627株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている連結業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点において入手可能な情報に基づいて作成しておりますが、実際の業績等は様々な要因により予想と異なる結果となる場合があります。

なお、業績予想の前提条件等につきましては、[添付資料] P 2 「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P 2
(1) 経営成績に関する説明	P 2
(2) 財政状態に関する説明	P 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P 5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	P 5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	P 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P 7
(継続企業の前提に関する注記)	P 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P 7
(セグメント情報等)	P 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間において、世界経済は、一部の先進国で持ち直しが見られましたが、ウクライナ情勢の長期化に伴う原材料価格の高止まりや中東情勢の緊迫化、中国経済の減速等により依然として先行き不透明な状況が継続しております。

わが国でも、インバウンド需要の増加やサービス消費の回復等、一部の業種で業績の回復が見られますが、円安の長期化による物価の高止まりや能登半島地震の影響もあり、一層の景気回復には暫く時間を要するものと思われれます。

このような経済状況の中、当社グループにおいては、電気・電子部品事業、自動車部品事業が堅調に推移しましたが、設備事業は低迷しました。

電気・電子部品事業は、主力製品であるコネクタやHDD関連部品が回復し、前年同期比増収となりました。ノートパソコン市場の復調に伴い、コネクタ需要が好調に推移しました。HDD関連部品は、各社がデータセンター向け投資を再開したことにより、大容量HDD向け関連部品の需要が増加しました。利益につきましては、上記需要の増加に伴う、工場稼働率が高い水準で推移したことにより、回復しました。

自動車部品事業は、好調な自動車メーカーの生産活動を受け、伸長しました。エアバックやブレーキ等の安全走行系のセンサが伸長したことに加え、LEDヘッドライト向けコネクタも堅調に推移し、前年同期比増収となりました。利益につきましては、好調な自動車市場を背景に、自動車部品需要が増え、工場稼働率が向上し、利益水準を押し上げる結果となりました。

設備事業は、当社が得意とする車載用半導体やパワー半導体向け樹脂封止装置の需要は引き続き高い水準で推移したものの、過去最高レベルで続いた半導体市場の伸びが鈍化した前期の流れを受け、前期比減収となりました。利益につきましては、市況の影響に伴う装置需要の鈍化により、前期比減益となりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は14,668百万円（前年同四半期比12.5%増）、営業利益422百万円（前年同四半期は営業損失1,028百万円）、経常利益874百万円（前年同四半期は経常損失995百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益313百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失1,040百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して2,317百万円増加し、93,920百万円となりました。主な増加要因は、現金及び預金1,592百万円、製品659百万円等であります。

負債につきましては、1,136百万円増加の34,351百万円となり、主な増加要因は、長期借入金635百万円、賞与引当金543百万円等であります。

純資産につきましては、為替レート変動の影響による為替換算調整勘定の増加1,264百万円等により1,181百万円増加し、59,569百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年2月9日付「2023年12月期 決算短信」で公表しました2024年12月期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（2024年5月10日）公表いたしました「第2四半期累計期間業績予想及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,607	17,200
受取手形及び売掛金	12,859	12,438
電子記録債権	1,653	1,680
製品	3,972	4,631
仕掛品	4,601	4,906
原材料及び貯蔵品	2,513	2,788
その他	2,078	2,632
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	43,281	46,274
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	27,553	28,038
減価償却累計額	△12,819	△13,335
建物及び構築物(純額)	14,733	14,702
機械装置及び運搬具	55,060	56,043
減価償却累計額	△37,381	△38,694
機械装置及び運搬具(純額)	17,679	17,349
工具、器具及び備品	25,821	26,109
減価償却累計額	△24,107	△24,468
工具、器具及び備品(純額)	1,714	1,640
土地	4,924	4,985
建設仮勘定	4,115	4,264
有形固定資産合計	43,167	42,943
無形固定資産		
のれん	1,823	1,769
その他	925	914
無形固定資産合計	2,749	2,684
投資その他の資産		
繰延税金資産	50	64
退職給付に係る資産	664	654
その他	1,732	1,343
貸倒引当金	△44	△44
投資その他の資産合計	2,404	2,017
固定資産合計	48,321	47,645
資産合計	91,603	93,920

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,251	2,512
電子記録債務	248	255
短期借入金	9,123	9,383
未払法人税等	302	316
賞与引当金	862	1,405
その他	6,094	5,820
流動負債合計	18,881	19,692
固定負債		
長期借入金	8,143	8,779
繰延税金負債	1,416	1,358
退職給付に係る負債	170	177
その他	4,603	4,343
固定負債合計	14,333	14,658
負債合計	33,215	34,351
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,968	10,968
資本剰余金	10,513	10,513
利益剰余金	30,354	30,297
自己株式	△363	△363
株主資本合計	51,473	51,415
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	6,100	7,364
退職給付に係る調整累計額	712	687
その他の包括利益累計額合計	6,812	8,051
非支配株主持分	101	101
純資産合計	58,387	59,569
負債純資産合計	91,603	93,920

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	13,041	14,668
売上原価	9,823	9,537
売上総利益	3,217	5,131
販売費及び一般管理費	4,246	4,708
営業利益又は営業損失(△)	△1,028	422
営業外収益		
受取利息及び配当金	20	29
為替差益	—	406
助成金収入	125	4
その他	8	74
営業外収益合計	154	515
営業外費用		
支払利息	54	52
為替差損	54	—
その他	13	11
営業外費用合計	122	63
経常利益又は経常損失(△)	△995	874
特別利益		
固定資産売却益	—	50
特別利益合計	—	50
特別損失		
投資有価証券評価損	—	469
特別損失合計	—	469
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△995	454
法人税、住民税及び事業税	87	218
法人税等調整額	△44	△76
法人税等合計	43	142
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,039	312
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	1	△1
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,040	313

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,039	312
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	424	1,265
退職給付に係る調整額	△26	△25
その他の包括利益合計	398	1,240
四半期包括利益	△640	1,552
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△642	1,552
非支配株主に係る四半期包括利益	2	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	電気・電子部品 事業	自動車部品 事業	設備 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,160	4,694	1,186	13,041	—	13,041
セグメント間の内部 売上高又は振替高	11	85	999	1,096	△1,096	—
計	7,171	4,780	2,185	14,137	△1,096	13,041
セグメント利益又は損 失(△)	△358	△752	88	△1,023	△5	△1,028

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△5百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	電気・電子部品 事業	自動車部品 事業	設備 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,532	5,337	798	14,668	—	14,668
セグメント間の内部 売上高又は振替高	23	74	305	403	△403	—
計	8,556	5,411	1,103	15,071	△403	14,668
セグメント利益又は損 失(△)	206	413	△203	416	6	422

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額6百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(全社費用の配分基準の見直し)

前第4四半期連結会計期間より、報告セグメントごとの業績をより適切に反映させるため、全社費用の配分基準の見直しを行っております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の費用配分基準に基づき作成したものを記載しております。

(セグメントの区分方法の変更)

当第1四半期連結会計期間より、組織構造の変更に伴い、「電気・電子部品事業」及び「自動車部品事業」に含まれていた設備部門を、「設備事業」に統合しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法に基づき作成したものを記載しております。